

**「長野県警察セーフティアプリ（仮称）」の開発及び運用管理に関する委託業務
企画提案審査方法及び委託候補者選定基準**

1 審査の概要

審査は、「長野県警察セーフティアプリ（仮称）」の開発及び運用管理に関する委託業務企画提案審査委員会（以下「審査委員会」という。）により、企画提案書による一次審査及びプレゼンテーションによる二次審査の２段階審査を行い、提案内容を総合的に評価し、評価点が最も高い者を委託候補者として選定する。

2 審査方法

(1) 一次審査（企画提案書審査）

- ア 提出された企画提案書を審査し、全提案の中から、優れた提案 3 件以内を選定する。
なお、提案総数が 3 件以内であっても、期待する技術レベルに満たないと判断した場合には、選外とする。
- イ 選定された 3 件以内の提案者を、二次審査（プレゼンテーション審査）の対象とし、対象者に対して、二次審査の日時、場所等の詳細について通知する。

(2) 二次審査（プレゼンテーション審査）

- 二次審査については、次のとおり実施する。
 - ア プレゼンテーション時間は、約 40 分（説明 30 分、質疑応答 10 分）とすること。
 - イ プレゼンテーションの内容は、企画提案書の記載内容に沿った内容とすること。
 - ウ プレゼンテーションで使用する資料として、企画提案書の概要版を用意すること。
ただし、提案の範囲内でプレゼンテーション用に作成した追加資料を配付することは差し支えない。
 - エ 実際の操作方法及び画面構成などについて、デモンストレーション等を確実に行うこと。
 - オ 企画提案書の内容を超えたプレゼンテーション及びそれに係る追加資料の配付は、評価の対象としない。
 - カ プロジェクター、スクリーン以外のプレゼンテーション用資機材は、提案者において用意すること。また、持参したパソコン等をプロジェクターに接続する際は、接続方法等を事前に確認すること。

(3) 委託候補者の選定

各審査委員の採点点数を合計し、最も合計得点の高い者を、委託候補者として選定する。
上記によっても委託候補者が決定しない場合は、協議の上、委員長が候補者を決定する。
なお、全審査委員の採点結果において、「不可」の採点があった場合は、原則として選定しない。

3 評価基準及び採点方法

審査委員会は、別添「評価基準」に基づいて、5段階で評価・採点する。
「3 普通」を標準として、標準より優れているものは「4 優れている」、非常に優れているものは「5 非常に優れている」、劣っているものは「2 劣っている」、非常に劣っているものは「1 非常に劣っている（不可）」と評価するものとする。

【評価点】

点数	1	2	3	4	5
評価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている

評価基準

審査基準			配点	係数	評定点		
一 次 審 査 （ 企 画 提 案 書 審 査 ）	①基本方針						
	業務の基本方針及び期待する効果への理解、システムへの十分な反映		5	2	10		
	②プロジェクト管理業務						
	作業計画、作業体制等のプロジェクト管理に関する適正な設定		5	2	10		
	③設計・開発業務						
	システムの全体構成		システムで使いやすい構成。想定されるユーザー層に対する魅力的なデザインの構成	5	2	10	
	開発途次における意見の反映		開発途次における、県警察の各部門から集約した機能等に係る意見の反映	5	2	10	
	企 画 提 案 書 審 査 ）	アプリ機能	登録・設定	登録・設定の有効性	5	2	10
			地図表示機能	地図表示機能の有効性	5	2	10
			防犯ブザー機能	不審者等の犯罪被害に係る対処機能の有効性	5	2	10
			ちかん対策機能	ちかん等の犯罪被害に係る対処機能の有効性	5	2	10
			プッシュ通知機能	プッシュ通知機能の有効性	5	2	10
			自主防犯パトロール支援機能	自主防犯パトロール支援機能の有効性	5	2	10
			メールマガジン連携	県警察メールマガジンシステムとの連携の有効性	5	1	5
			ソーシャルメディア(SNS)連携機能	ソーシャルメディアとの連携の有効性	5	1	5
			現在地送信機能	現在地送信機能の有効性	5	2	10
			エリア通知機能	エリア通知機能の有効性	5	2	10
		リンク集・相談窓口機能	リンク集・相談窓口機能の有効性	5	2	10	
		WEB版公開マップ機能	WEB版公開マップ機能の有効性	5	2	10	
		メッセージ斉配信サービス機能	メッセージ斉配信機能の有効性	5	2	10	
	管理者機能	管理者によるデータ管理及びデータ更新等業務の有効性	5	2	10		
書 審 査 ）	④テスト・公開・研修業務						
	統合・試行運用テスト、公開、研修業務等の適正な設定		5	3	15		
）	⑤運用・保守業務						
	安定的な稼働とサポート体制の充実		5	3	15		
）	⑥セキュリティ対策						
	ハード・ソフト両面におけるセキュリティの確保		5	2	10		
）	⑦独自提案						
	仕様書に示された内容以外についての独自提案		5	4	20		
）	⑧その他機能						
	幅広い世代に対して普及を促進・触発できる機能等の提案		5	4	20		
）	⑨運用実績						
	同様のシステムに関する運用実績又は同等の技術水準の保有		5	4	20		
）	⑩見積価格						
	適正な価格になっているか			30			
一次審査合計			300				
（ 二 次 審 査 ）	システム全般の操作性		スムーズで直感的に操作できる操作性	5	6	30	
	画面及び文字の見やすさ		画面の見やすさ 想定されるユーザー層に適した文字構成	5	6	30	
	提案内容		提案された評価すべき内容	5	8	40	
二次審査合計			100				
総合評価点			400				

【評価点】

点数	1	2	3	4	5
評価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている

※各評価項目の得点の合計値の100分の60を最低基準点とし、最低基準点に満たない提案は採用しない。